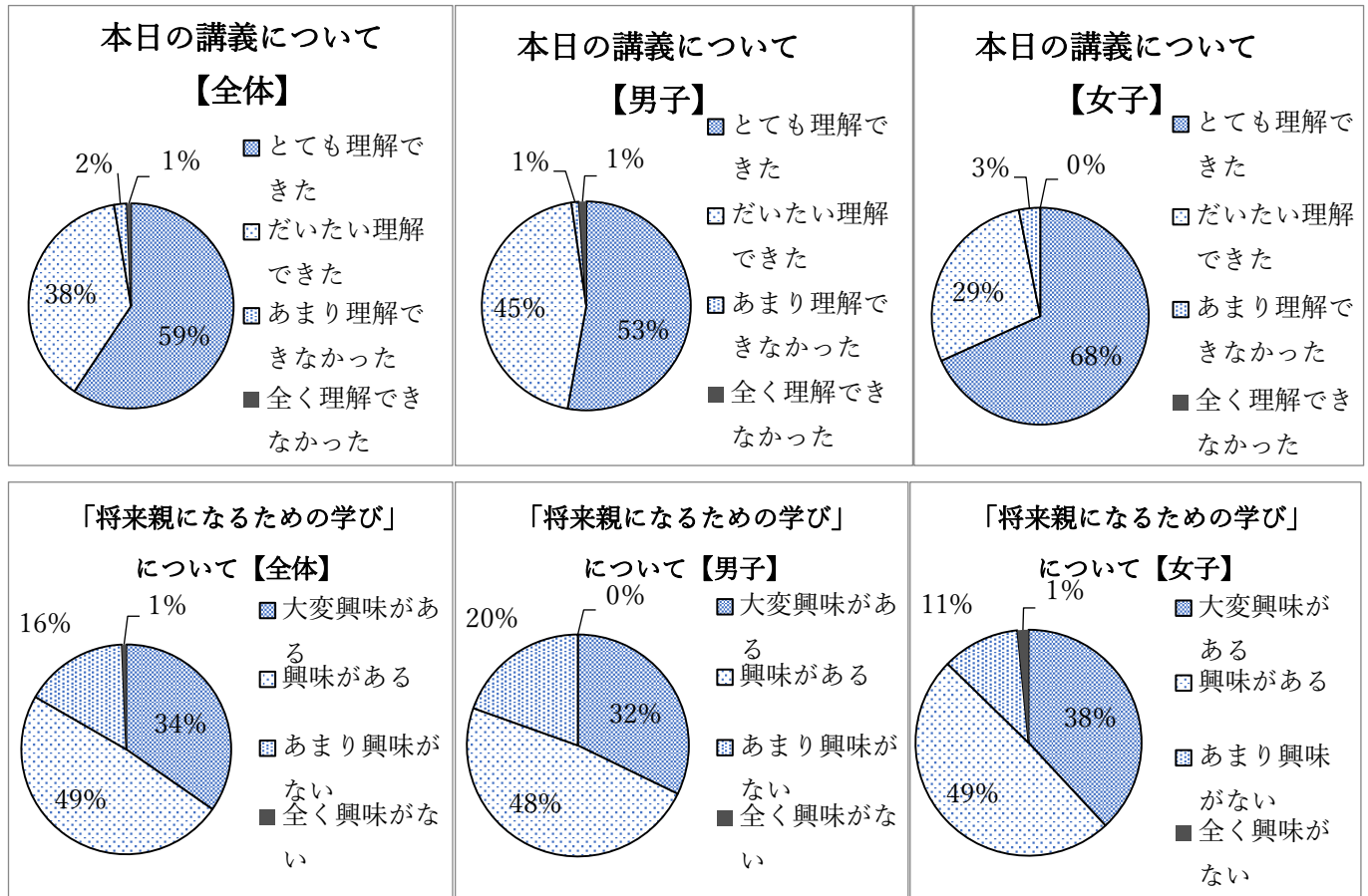


# 宮城県家庭教育支援派遣事業（宮城県仙台第二高等学校）アンケート集計



## 主な感想

- ・動画の最後に流れた歌がとても感動的でした。
- ・人の誕生について、こんなに深く考えた事は初めてだったので、とても不思議な気持ちになりました。この経験を忘れずに、これから過ごしていきたいと思います。
- ・こういう機会ですべて自分のこれまでの人生、これからの人生について考える事ができたので良かったと思います。
- ・自分の親には感謝するが、自分が親になる気はないため、「親になるための学び」はあまり感じられなかった。
- ・最後の動画のアニメーションで「うるっ」ときました。
- ・親へのありがたみを改めて感じた。自分の成長を親と共に喜べるように邁進していこうと思った。
- ・出産には様々な人の協力が必要だという話から、私たちは生まれてくる前から、祝福されていたのだと思った。自分の命を大切に生きていこうと思った。
- ・最後の曲が、人の一生を分かりやすく表したもので、とても良かったです。
- ・最後のアニメ付きの歌に感動しました。親との接し方を考えさせられました。今まで以上に大切にしていきたいと思いました。親になることに、さらに興味が沸きました。
- ・生きているということはとても素敵な事だと感じました。親になるということは、子どもを育てていく責任も同時に生まれてくる事だと思うので、親に感謝しつつ、大人に向けて成長していきたいです。

- ・母親とは単に子を産んだ人のことではないということに、とても考えさせられた。親には、子を受け入れ、子と向き合う覚悟が必要なのだと学んだ。
- ・親になると言うことは遠い事だと思っていたが、そろそろ考えていかなければならない時期なのだった。
- ・自分が生まれてきたことに対して改めて感謝し、これからどのような人生を送っていくのか考えさせられた。ただ、漠然と「生きる」事について考えるだけではなく、日々の全てに感謝して生きていく事が大切だと思った。
- ・自分は男で子どもを産む側ではないので、妊娠の苦しみを感ずることができない。だから、もっと妊娠の事を知っておかないといけないと思った。
- ・命のバトンタッチをするということは、単に子どもを産むとか親になるということだけではなく、自分の思いや考え方を下の世代に伝えていく事でもあるということを知り、今の自分にでもできることがあるのだということを感じたので、これからの生き方についてよく考えていきたいと思いました。
- ・命には引き継ぐ責任があることは前から知っていたが、それが、ただ子どもを産むだけではなく、自分の思いや生き様を伝える事が大切だと学んだ。
- ・親と子は互いに支え合っているのだと感じた。相互の尊重が大切。特に赤ちゃんは一人では生きていく事ができず、親の存在が大きいと分かった。
- ・次の世代に経験や育つことを伝えることも「命をつなぐ責任」なのだろうと思った。また、子どもを育てる事の素晴らしさを再確認した。
- ・今の自分がいるのは、父母がいるからというだけではなく、ご先祖様達がいるからで、その中の一人でも欠けたら今の自分はないという考え方が「深いなあ」と思いました。
- ・人生について根本から考えさせられて、少し自分の未来に不安を感じたと同時に良いと勉強にもなった。
- ・「生きているだけですばらしい」という言葉に励まされた。先祖の誰か一人でも欠けていたら自分はいなかったかも知れないという言葉に、自分が生きていることの貴重さを考えさせられた。
- ・よく「命をつなぐ」というフレーズを耳にしている、子どもを産むことで命をつないでいくのだと思っていたが、それだけではなく、後世に自分の人生や思いを伝えていくことが命をつないで行くことになるというのを聞いて、その責任をしっかりと果たさなければならぬと思った。
- ・親子という形でなくても命のバトンタッチができるという事が分かりました。「生きる」ということに対して、勇気が沸きました。本当にありがとうございました。
- ・今はまだ子どもなので、日頃一生懸命子育てをしてくれている親にきちんと感謝を伝えることからしてみようと思った。私はとても母親と仲が良いのでスライドの最後の歌のようにはならないと思うが、仲が良いと何でも分かってもらえると思いき、逆に言葉が足りず、誤解を招くので気をつけたい。私は将来、産婦人科医になりたいので、お母さんになる人への接し方も赤ちゃんへの接し方も学べてとてもいい機会になった。自分自身は結婚するつもりはないが、親子とは別の関係で命のバトンをつないでいきたい。
- ・子育てがどれだけ大変なのか、ということがよく分かりました。今まで親にかけてもらった多くの愛情を将来、自分の子どもにも同じようにつなげたいと思います。また、今まで以上に家族の事を大切にしていきたいです。

・今日、ビデオで見た全ての言葉がとても心に響きました。親になるということは、精神的に不安定にもなるし、幸せだけでなく大変なこともたくさんあるのだと改めて感じました。ここまで大切に育ててくれた親に感謝したいです。

・命をつなぐ責任が重すぎて苦しかった。母親だけではなく、家族や地域での保育を成立させるために、今の社会や私自身に足りないものは何か、考えさせられた。

・歌と一緒に流れた映像がとても感動しました。講話の内容を受けて見ると、より一層心に入ってきました。親を大切にしようと思います。

・親が自分をどれだけ愛してくれているかが分かりました。

・特に印象に残ったこと。子の生まれる力と母の生む力が合わさって生まれてくる。母は最初から母になるわけではなく、育児を通して母になっていく。

・どのように生きるかは自由だが、次の世代に引き継ぐ責任があると言われ、やはり結婚する必要があるのかと思ったが、結婚しなくても自分の意思や生きざまを後輩に受け継ぐことでもいいと言われ、なるほど！とともに、少し安心した。

・ビデオの中にあった歌が印象に残って、心動かされました。泣きそうになったところもありました。改めて両親から愛されてきたと実感できたと思います。ありがとうございました。

・自分ももし親になった時に、自分の親から教えられたことを、きちんと教えたいと思った。

・私の両親も親になったのは私が生まれたときが初めてで、大切に育てられてきたと思うので、日々の感謝を伝えたいと思う。

・実際にエコー動画を見ることができて良かったです。私が大人になる上でとても為になる授業でした。

・子どもが子どもでいられる時間は短いという言葉が印象に残った。勉強も重要だが、今しかできない事を見つけて精一杯やっていきたい。

・よく親になると誰よりも子どもの事を大切に思うようになると思いますが、まだ、子どもがいないので、その気持ちを想像することができません。でも、動画で娘に何をされても生まれてくれてありがとうと言えるのは、根底に強い愛情があるからなんだと思いました。親になって早く子どもへの愛情を味わってみたいと思いました。

・人生、命には期限があることを改めて認識した。だから限りある命を充実したものにできるよう、自分の周りの人との関係を大切にしたい。

・今回の講演を通し、改めて親も一人の人間でそれぞれの人生の中で生まれてきたんだと実感した。

・命のバトンをつなぐ責任があるという言葉聞いたときは、正直すごく驚いたが、この言葉の本当の意味を聞いて納得できた。

・最後の動画がとても感動しました。今まで子ども側の視点で過ごしてきて、あまり意識していなかったのですがちょっとした言動で親のことを大きく傷つけている事があるんだと気づかされました。これからの親に対しての言動に気をつけていこうと思います。私が親になった時、自分が子どもの事を理解しつつも、子どもも自分の気持ちを分かってくれるような、このような機会があれば良いなと思いました。貴重なお話しありがとうございました。